

①積極的な施策への提案

整理 番号	答申案 頁※	御意見内容	御意見の理由	御意見への対応(案)
1	2	<p>国が示す2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会を目指すには、再生可能エネルギーの積極的導入普及が極めて必要です。</p> <p>そのために、県内全市町村に水素ステーションや充電インフラの設置を推進することを環境総合ビジョンに明記する等、県としての積極的な姿勢を示し、実践していくべきであると考えます。</p>	<p>県が重点的に推進するプロジェクト、最重要課題として「水素ステーション、充電インフラの設置推進」や「ワンヘルスの推進」を掲げられるのであれば、それに応じた県内市町村の関りを明確に示すことが不可欠であるため。</p>	<p>2050年カーボンニュートラルを目指すに当たっては、再生可能エネルギーの積極的な導入が重要であることは、御意見のとおりです。</p> <p>水素ステーションや充電インフラの整備については、答申案に示すとおり、水素の需給バランスを考慮した水素ステーションの整備及び充電インフラ設置における補助金の案内等を行ってまいります。</p> <p>なお、再生可能エネルギーの導入普及についてのより具体的な施策については、今年度改定する福岡県地球温暖化対策実行計画を参照ください。</p>
2	4	<p>また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機として、地球温暖化の防止と生物多様性の保全を実現させるために、ワンヘルスの理念を県として重要視するのであれば、県内市町村の関わり(役割、担う事業)等、具体的な推進内容を示す必要があると考えます。</p>	<p>同上</p>	<p>全般的な県内市町村の関わりについては、第4章「推進体制」において、環境総合ビジョンの推進のために本県や各地域の様々な主体と連携すること等を記載しています。</p> <p>地球温暖化の防止及び生物多様性保全の各分野における市町村の関わりについては、それぞれの個別計画(福岡県地球温暖化対策実行計画、福岡県生物多様性戦略)に記載しておりますので参照ください。</p>

※本日配布した資料でのページ番号

整理番号	答申案頁※	御意見内容	御意見の理由	御意見への対応(案)
3	111	<p>前回第4次基本計画では福岡市の福岡方式事業も掲載いただいたが、引き続き掲載願いたい。</p>	<p>福岡市では、県と市が支援している国連ハビタット福岡本部と共同で令和元年よりミャンマー国ヤンゴン市において、福岡方式による廃棄物処理緊急改善計画事業を実施している。また福岡方式は福岡大学と福岡市が共同開発した技術であるため。</p>	<p>柱7国際環境の市町村取組(枠囲み記事)として掲載します。(整理番号3と4を合わせて一つの枠囲みとします)</p>
4	111	<p>P106「国連ハビタット福岡本部との連携」において、以下のとおり、説明文を追記願いたい。 【追記希望説明文】 『○ 国連ハビタットは、福岡市と連携して、日本国政府による無償資金協力の資金を活用し、ミャンマー・ヤンゴン市において、福岡市と福岡大学が共同で開発した廃棄物埋立技術である「福岡方式」により、ヤンゴン市最大の廃棄物処分場を整備しました。』 【添付写真】(1枚)</p>	<p>県下の環境分野における「国連ハビタット福岡本部との連携」に関しては、外務省の資金を獲得して実施した当該事業が、国連などにおいて、ハビタット福岡と自治体との連携事業として紹介される事業であるため。</p>	<p>(前項目に同じ)</p>
5	120,50	<p>運輸部門は、地域の二酸化炭素排出量の20%を占めるが、物流車はじめ自動車については、圏域レベルの広域ネットワークにおけるインフラ整備が必要と認識している。 その成果指標(P115)を設定し、県の目標と主体的な取組みをお示しいただきたい。 自動車部門からの二酸化炭素排出量削減のためには、電動車の普及促進が効果的な取り組みになると考えられるが、案(P49)においては「購入における補助金の案内や、電動車の展示、試乗会を実施」といった内容しか盛り込まれていない。 同様に充電インフラ導入促進についても「補助金の案内を行い、(以下略)」とあるのみである。 電動車の普及を強力に促進するためには、購入費用や充電インフラ設置経費に対する補助金交付といった県による直接的な支援を行うことについて言及することが不可欠であり、また、県自らが率先して県有施設に充電設備を設置していくことも盛り込むべきと考える。</p>	<p>P47に記載の自動車部門からの二酸化炭素排出量については、他の2部門と異なり、ここ3年間ほど、ほぼ横ばいの状況が続いており、福岡県の脱炭素社会を実現するためには、当該部門における対策に重点的に取り組む必要があるため。</p>	<p>(運輸部門の目標設定について) 運輸部門の二酸化炭素排出量削減の目標は、環境総合ビジョンと同時期に策定する地球温暖化対策実行計画にて設定しています。 環境総合ビジョンにおいては、脱炭素に関して、家庭・事業者の削減努力を的確に把握するための指標項目として、電力の排出係数の影響を受けない「エネルギー消費量」を設定しています。  (電動車の購入や充電インフラ設置への補助等、県による直接支援について) (県有施設への充電設備設置について) 現状においては、環境総合ビジョンに記載している各種取組を進めていくことで、運輸部門の二酸化炭素排出量の削減を進めます。</p>

②誤記の指摘・分かりやすい表現の提案

整理番号	答申案頁※	御意見内容	御意見の理由	御意見への対応(案)
6	4	「新型コロナウイルス感染症(covid-19)の教訓」の段落について。 新型コロナウイルス感染症(covid-19)に感染した野生動物が人に感染を広めたとの誤解を与えかねないので、改めたほうが良いと思う。	新型コロナウイルス感染症(covid-19)については、感染した人から家畜へ感染後、その家畜から新たな人へと感染した事例は認められているようだが、野生動物との関係は認められていないため。	以下のように修正します。 「野生生物との接触機会が増加することで人類にとって未知のウィルスへの感染リスクを高める」
7	12,15,26	使用している言葉の注釈を入れた方が良いのではないかと追加 ・グリーン化(P.12) ・サーマルリサイクル(P.15) ・水素EMS(P.25)	一般的に使用されているとは思いますが、理解されていない県民もいると思われるため。	脚注に追記します。
8	15	・文字の誤り P15 中段の表内「大牟田市」の「特色」うち「有明海沿岸道路や三池鉱→三池港の活用～」ではないか。		左記のとおり修正します。
9	72	誤記訂正(下線部) 「食品ロスとは、本来食べられるにも関わらず捨てられてしまふ食品のことをいい…」	文言整理のため。	左記のとおり修正します。
10	97	・文字の挿入 P91 後段の【水環境の保全】の4つめ「○汚水処理をみなし浄化槽(単独処理浄化槽)やくみ取りに～略～ことから、下水道の整備や合併処理浄化槽への転換等を促進する必要があります。」→二重下線のとおり「処理」を挿入する。		左記のとおり修正します。
11	117	SDGsゴール・ターゲット関連図について、「福岡方式廃棄物処分場や環境技術の導入により、廃棄物の再利用や削減につながる」とあるが、「福岡方式廃棄物処分場」の記載を削除されたい。【図の修正イメージ別添あり】	福岡方式は廃棄物の好氣的分解を通じて周辺環境への環境負荷の軽減と埋立場の早期安定化を進めるものであり、廃棄物そのものの再利用や削減につながるものでなく、誤解を生むおそれがあるため。 なお、福岡市では福岡方式をSDGsの11に関わる技術として整理している。	左記の指摘に沿って修正します。

整理 番号	答申案 頁※	御意見内容	御意見の理由	御意見への対応(案)
12	127～	<p>環境総合ビジョン指標(P115～)と各指標の進捗状況(P122～)について、文言や数値が異なるのは？設定条件の相違によるものであれば、条件の明記が必要かと思われる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭におけるエネルギー消費量</li> <li>・事業所におけるエネルギー消費量</li> <li>・農地等の維持・保全に取り組む面積 等</li> </ul>	<p>文言整理のため。</p>	<p>脚注に追記します。</p>
13	全般	<p>表・図については、出典を極力明記した方がよい。</p>	<p>表・図について、出典が明記されていないものがみられる(p45～47、p59～62、p91～95、p99、p105)が、どこかのデータを使っているかがわからないと、データの信ぴょう性に疑問を呈せられるおそれがあるため。</p> <p>※環境政策課注記  (p45～47)柱3脱炭素  (p59～62)柱4循環型  (p91～95、99)柱6 健康快適  (p105)柱7国際環境</p>	<p>総合計画を参考に、出典については、以下①～③のように記載します。</p> <p>&lt;出典記載方法&gt;</p> <p>①他所から引用したもの：  【出典】環境省「令和3年版環境白書」</p> <p>②他所データを元に作成したもの：  【出典】環境省「観光客の周遊等の状況に関する調査(令和2年3月)」を基に福岡県作成</p> <p>③県の調査に基づくもの：  【出典】福岡県「2017年就業構造基本調査」  【出典】福岡県による推計値(市町村アンケート等を基に推計)  または、【出典】福岡県</p>